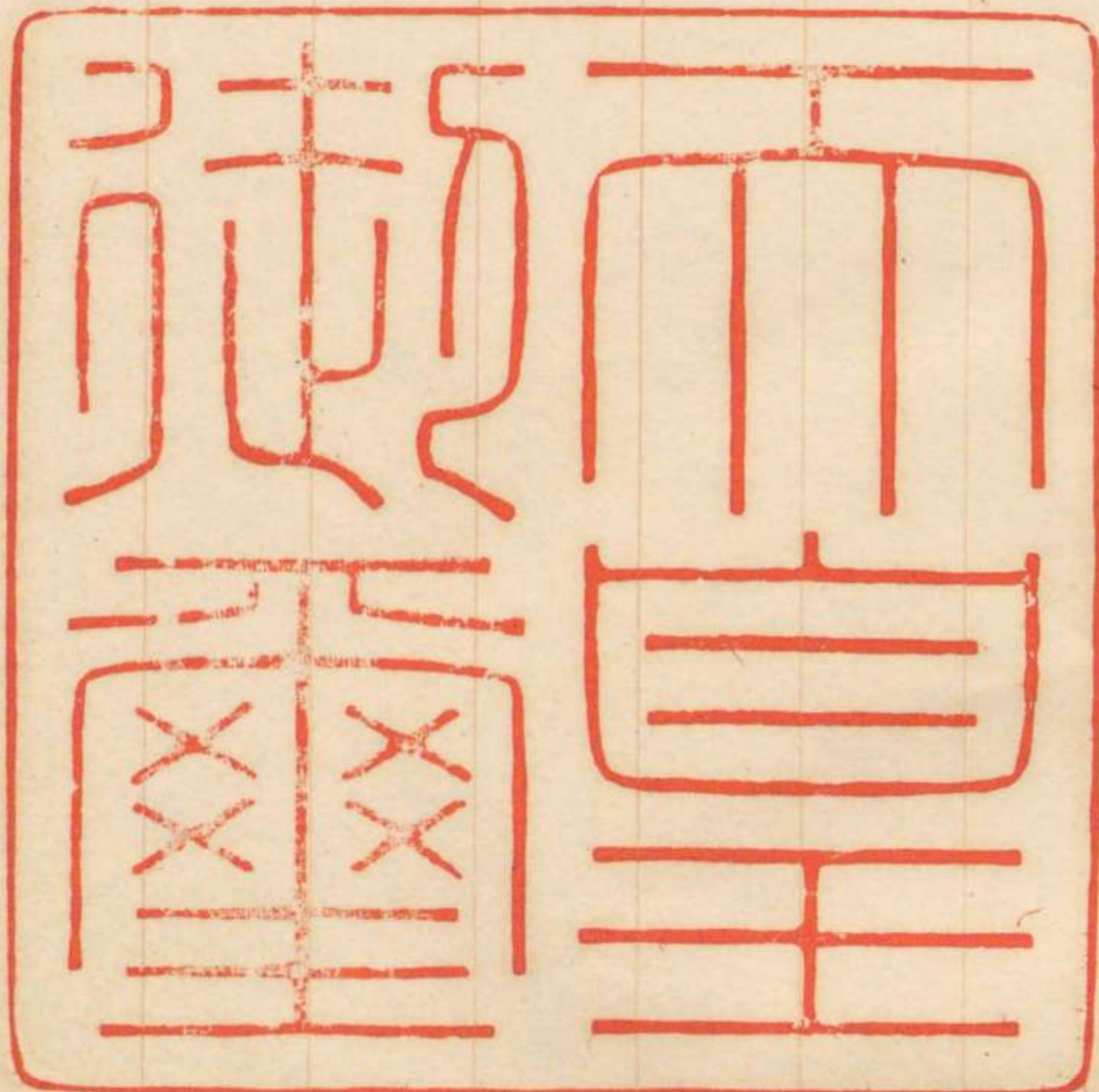


法律第七十八号

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル臺灣總督府
所屬雇員ニ官吏恩給法及官吏遺族扶助
法ヲ適用スルノ法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ
公布セシム

睦仁



明治二十九年四月九日

内閣總理大臣候爵伊藤博文

法律第七十八號

第一條 臺灣總督府條例施行前臺灣總督府所屬ノ雇員ニシテ官吏ノ職務ニ従事シタル者ハ官吏恩給法及官吏遺族扶助法ノ關係ニ於テハ支官判任以上ノ者ト同視シテ處分ス但シ同雇員タリシ年月數ニ對シテハ官吏恩給法第十二條第二項ノ一及官吏遺族扶助法第二條ヲ適用セス

第二條 現ニ恩給ヲ受クル者ニシテ第

一條ニ該當スルトキハ同雇員トシテ
勤務シタル年月數ハ官吏恩給法及官
吏遺族扶助法ニ定ムル在官年數ニ通
算セズ又同雇員トシテ受ケタル俸給
額ノ為ニ既定ノ恩給額ニ異動ヲ及ホ
サズ

前項ニ掲クル者官吏恩給法第三條ニ
該當スル場合ニハ雇員俸給額ニ依リ
算出シタル増加恩給ヲ給ス

第三條 現ニ恩給ヲ受クル者ニシテ第

一條ニ掲
助法第四
雇員ノ俸給
料ヲ其ノ遺族
ル者官吏遺族扶
該當スルトキハ
算出シタル扶助
料ヲ其ノ遺族



日
月

一條ニ該當スルトキハ同雇員トシテ
勤務シタル年月數ハ官吏恩給法及官
吏遺族扶助法ニ定ムル在官年數ニ通
算セズ又同雇員トシテ受ケタル俸給
額ノ為ニ既定ノ恩給額ニ異動ヲ及ホ
サズ

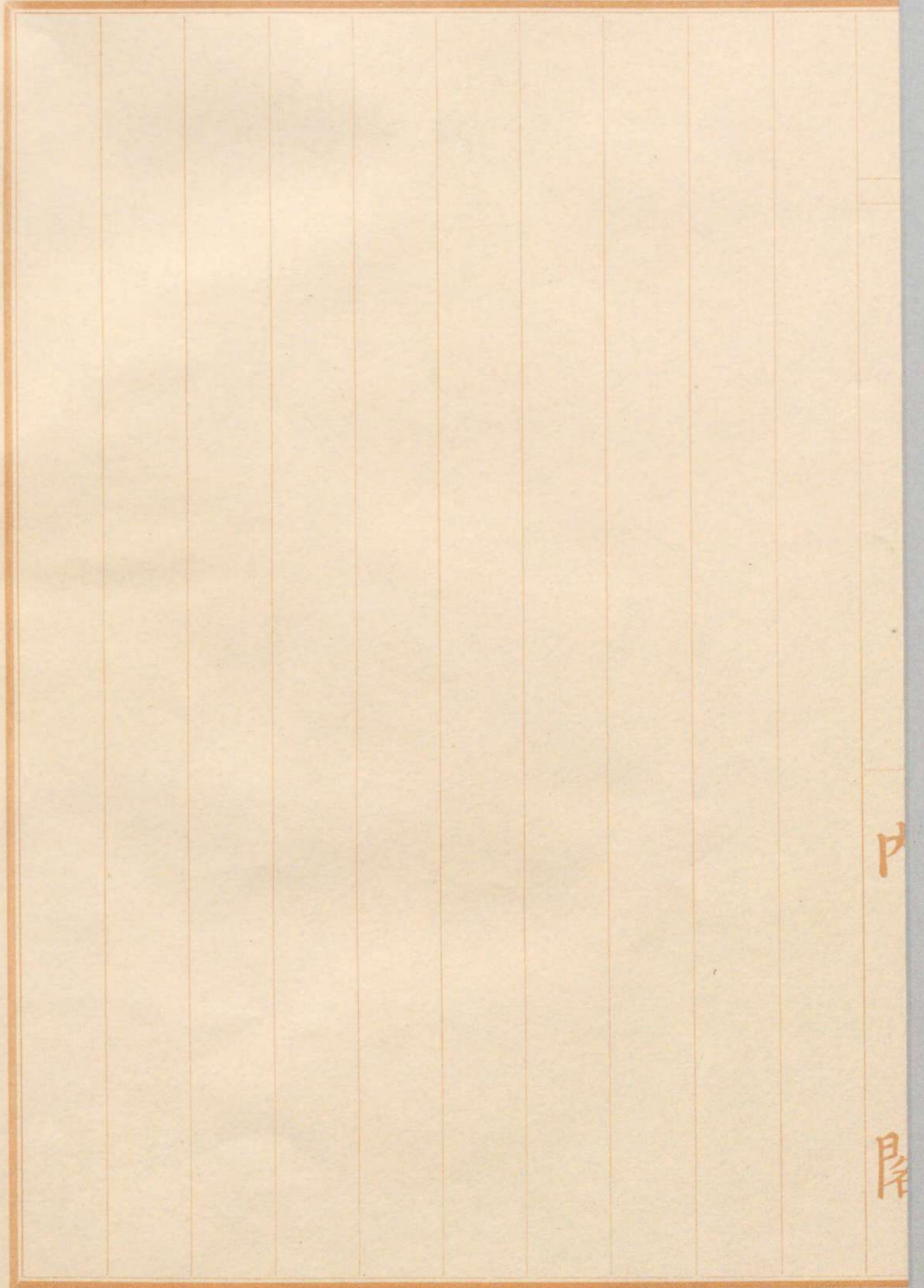
前項ニ掲クル者 吏恩給法第三條ニ
該當スル場合ニ 雇員俸給額ニ依リ
算出シタル 額ヲ給ス

第三條 現 在 者ニシテ第



一條ニ掲クル雇員タル者官吏遺族扶
助法第四條第二項ニ該當スルトキハ
雇員ノ俸給額ニ依リ算出シタル扶助
料ヲ其ノ遺族ニ給ス

日 月



内

降